



平成21年5月14日

各 位

会社名 日本ヒューム株式会社
代表者名 取締役社長 高尾 重道
[コード5262 東証第1部]
問合せ先 専務取締役 野村 静夫
[Tel 03-3433-4111]

中期経営計画「NHC－2計画」に関するお知らせ

当社は、第127期（平成21年度）からの3カ年に亘る中期経営計画「NHC－2（two）計画」を策定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 基本指針

当社は、前回の中期経営計画において「社会的規範に則り当社の企業理念、経営方針等に基づいたCSR重視の経営〔コンプライアンス、環境保全、品質、労働安全衛生、社会的貢献などに配慮した企業活動〕」を基本的指針としましたが、今回はその更なる伸展をはかり、地球環境と共生しながら企業価値の向上ならびに健全かつ持続的な収益力の維持強化を目指してまいります。

2. 基本方針

当社を取り巻く経営環境は、米国発のサブプライムローン問題を背景に世界の金融界が激震に見舞われ、それが実体経済にも波及して世界同時不況の状態となり、その規模は100年に一度の大不況と認識されるほどの厳しさを呈しております。我が国におきましても、原油価格・資源等の高騰、為替相場の変動、建設・不動産の企業倒産懸念など不安定要因が増しており、景気の減退傾向がますます顕著となっております。

NHC-2計画の基本方針は、この時代環境をしっかりと見据え、常に危機感を持って挑戦することとし、営業・開発・製造が一体化して「高品質・高付加価値の商品を創って売る」という原点に戻り、「安定した経営基盤の確立」「成長戦略の拡大および実現の加速」に向けて以下のとおり設定いたします。

(1) 事業領域の拡大

当社のコア事業であるコンクリート製品事業については、積極的に拡大し成長させて行くとともに、耐震マンホール・管渠更生・環境ビジネス等の新しい取り組みを推進し、商品開発を含め更なる成長を図って行きます。また、海外展開や業界再編成のなかで新しいビジネスモデルを創出することなどによる成長戦略等を確立して更なる拡大を図り、景気変動に左右されにくい企業体質を構築してまいります。

(2) 事業構造改革の推進

強い企業体質を目指して「競争力のある原価」「キャッシュ・フロー経営」「人材の育成と活性化」に取り組み、事業の選択と集中を強力に推進し、エクセレント・カンパニーとなることを目指してまいります。そのためには、トータルコスト削減の観点から品質管理の徹底を図って行きます。

(3) 環境への対応

世界的な問題として浮上している地球温暖化対策に関し、当社は「地球環境に配慮しない企業は存続できない」との認識に立ち、直接的な削減だけではなく、省エネルギー、省資源、資材の有効活用、品質向上による産業廃棄物の削減など企業活動のあらゆる面において環境保全に努め、メーカーとして継続的に発展するために抜本的なエネルギー効率の改善ならびにゼロ・エミッション（廃棄物ゼロを目指す循環型社会の構築）に向けて挑戦いたします。

3. 目標

(単位=百万円)

		平成20年度実績 (20/4~21/3)	平成23年度目標 (23/4~24/3)	増減 [23年度-20年度]
売上高	コンクリート製品	23,934	22,300	△1,634
	工事	9,802	8,700	△1,102
	その他	1,996	2,000	3
	計	35,734	33,000	△2,734
経常利益		1,574	1,800	225
ROE[株主資本経常利益率]		8.1%	9.2%	1.1%

以上